

第6回 地域生活の医療的ケアを考えるフォーラム

医療的ケアの必要な人たちが、安心・安全な地域生活をおくるためには、医療・福祉等のニーズに応える環境づくりが求められています。そうした中、厚生労働省は2010年7月5日に「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための制度の在り方に関する検討会」を設け、同年12月13日に「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための制度の在り方について 中間まとめ」を報告しました。2011年6月15日に「社会福祉士及び介護福祉士法の一部改正」が行われ、介護福祉士の他に介護職員等（特別支援学校の教員等も含む）の非医療職が行うたんの吸引等が法律に位置づけられ、2012年4月1日から施行されています。

本フォーラムでは、たんの吸引等の法制化について理解するとともに、よりよい制度の実現に向けて参加者のみなさんとともに考えていきたいと思っております。ご参加のほど、よろしくお願いいたします。

1 日時 平成24年10月13日（土） 10:30~17:00 受付開始10:00

2 会場 国立オリンピック記念青少年センター
センター棟 501
電話03-3467-7201
最寄駅 小田急線参宮橋駅下車徒歩7分
東京メトロ代々木公園4番出口徒歩10分



3 参加費 資料代等 1500円

4 主催 特定非営利活動法人 地域ケアさぽーと研究所

5 対象 対象：医療的ケアを必要とする方の支援者・関係者、関心のある方など
(家族・福祉・医療・教育・行政等)

6 次第

10:30~10:40 あいさつ 飯野順子（NPO法人地域ケアさぽーと研究所・理事長）

10:40~12:00 ◆講演1 「たんの吸引等の法制化の制度概要と現状」

高木憲司さん（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
障害福祉専門官）

たんの吸引等の法制化の経過および2012年4月1日から施行されている制度の概要、更に施行後の状況等について紹介していただきます。なお、講演時間の後半30分は参加者との質疑応答を予定しています。

12:00~13:00 《 昼食・休憩 》

13:00~14:20 ◆講演2 「たんの吸引等の法制化の対応した文部科学省の取り組み」
下山直人さん（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課
特別支援教育調査 官）

特別支援教育では平成元年頃から特別支援学校における医療的ケアの対応が課題となりました。平成10年から文部省（当時）は、「特殊教育における福祉・医療との連携に関する実践研究」を開始するなど、そのあり方について実践と研究が進められました。この度のたんの吸引等の法制化に対して、文部科学省の取り組みを紹介していただきます。

14:40~15:00 ◆講演3 「当事者ニーズに沿った安心・安全・快適な医療的ケア体制の構築を目指して」

杉本健郎さん（NPO 法人医療的ケアネット理事長）

NPO法人医療的ケアネットでは、医療的ケアの法制化にあたり、現状と課題・医療と福祉と教育の連携をクリエイトするために緊急ブックレットを発行し、全国の都道府県障害関係、教育委員会に送付しました。よりよい法制度にしていくために、現状の課題と今後に向けた提案を提起していただきます。

15:00~15:15 《 休憩 》

15:15~16:45 ◆参加者を交えての討議

参加者の方々から、家庭や施設や学校等での現状や参加者の抱えている課題などの発言をいただきながら、講演者とともにディスカッションを行っていきたいと思います。

コーディネーター 下川和洋（NPO法人地域ケアさぽーと研究所・理事）

16:50~17:00 あいさつ 飯野順子（NPO法人地域ケアさぽーと研究所・理事長）

7 定員・申込

定員はありません。資料の準備のため事前に以下へメール又はファックスでご連絡ください。
タイトル・件名に「医療的ケアフォーラム申込」、本文に参加者氏名と所属をお書きください。
宛先 下川和洋 E-mail ccsupport@jcom.home.ne.jp ファックス042-403-3229
なお、ファックスでお申込いただいた場合は特に返信は致しませんので、当日会場へおいでください。参加費等は当日会場でお支払ください。

問い合わせ先

特定非営利活動法人 地域ケアさぽーと研究所 担当：下川和洋

〒187-0032 東京都小平市小川町二丁目1915番地 コーポ希林館103号室

電話 042-403-3229 FAX: 042-403-3229 Email: support@jcom.home.ne.jp